

「建築・都市レビュー叢書②」

モダニズムの臨界
都市と建築のゆくえ

北山恒(きたやま・こう) 著

ISBN978-4-7571-6071-2 予価:2600円 四六判並製・304ページ(予定)

建築家・北山恒の
集大成となる建築論集。

第一次大戦前後の西洋から始まり、その後、世界中へ輸出され、各国で独自の発展を遂げてきた、モダニズム建築。その過去とこれからを占う。

著者略歴

北山恒(きたやま・こう)

建築家、法政大学デザイン工学部教授。1950年生まれ。横浜国立大学大学院/建築都市スクール"Y-GSA"教授を経て現職。2010年第12回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展日本館コミッショナー。主な著書に『都市のエージェントはだれなのか』(2015年、TOTO出版)など。

【建築・都市レビュー叢書】刊行 第一弾

建築界待望の若手レビューアー現わる!
80年代生まれの気鋭が放つ新しい建築史の冒険。

『妹島和世論——マキシマル・アーキテクチャー——』

服部一晃 著 本体:2400円 2017年3月刊行

好評発売中!!



NTT出版株式会社

〒141-8654 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル3F
営業部 TEL:03-5434-1010 [土・日・祝日を除く]

条件	書籍名	本体価格	ISBNコード	冊数
新刊委託	モダニズムの臨界	予価:2600円	978-4-7571-6071-2	
注文	妹島和世論	2400円	978-4-7571-6070-5	

※『妹島和世論』は新刊と同時期に出庫致します



FAX 03-5434-9200
(24時間受付中)

貴店印

ご担当者名